

⑫ 公開実用新案公報(U)

昭60-76428

⑬ Int.Cl.

識別記号

庁内整理番号

⑭ 公開 昭和60年(1985)5月28日

G 06 F 1/00

1 0 1

B-6913-5B

審査請求 有 (全3頁)

⑮ 考案の名称 補助天板引込装置

⑯ 実 願 昭58-168432

⑰ 出 願 昭58(1983)11月1日

⑱ 考 案 者 平 松 好 夫 大和市下鶴間2758-1

⑲ 出 願 人 株式会社岡村製作所 横浜市西区北幸2丁目7番18号

⑳ 代 理 人 弁理士 竹沢 荘一

㉑ 実用新案登録請求の範囲

- (1) 主天板の下面に設けた基枠と、補助天板の下面に設けた支腕を、上下2本の平行なリンクをもつて回動可能に連結することにより平行四杆リンク機構を形成し、前記基枠と、いずれか一方のリンクより、それぞれ垂設した前後方向を向き、かつ互いに重合する垂直板と係止板に、平行四杆リンク機構の回動を抑止しうる相互係合手段を設けてなる補助天板引込装置。
- (2) 相互係合手段が、係止板の回転中心を中心として垂直板に設けられた係止孔付きの弧状溝と、該係止孔へ嵌合する傾向を付して、移動可能に係止板に設けられた係合ピンとよりなる実用新案登録請求の範囲第(1)項に記載の装置。
- (3) 基枠が、主天板の下面において前後方向に可動である実用新案登録請求の範囲第(1)項又は第(2)項に記載の装置。

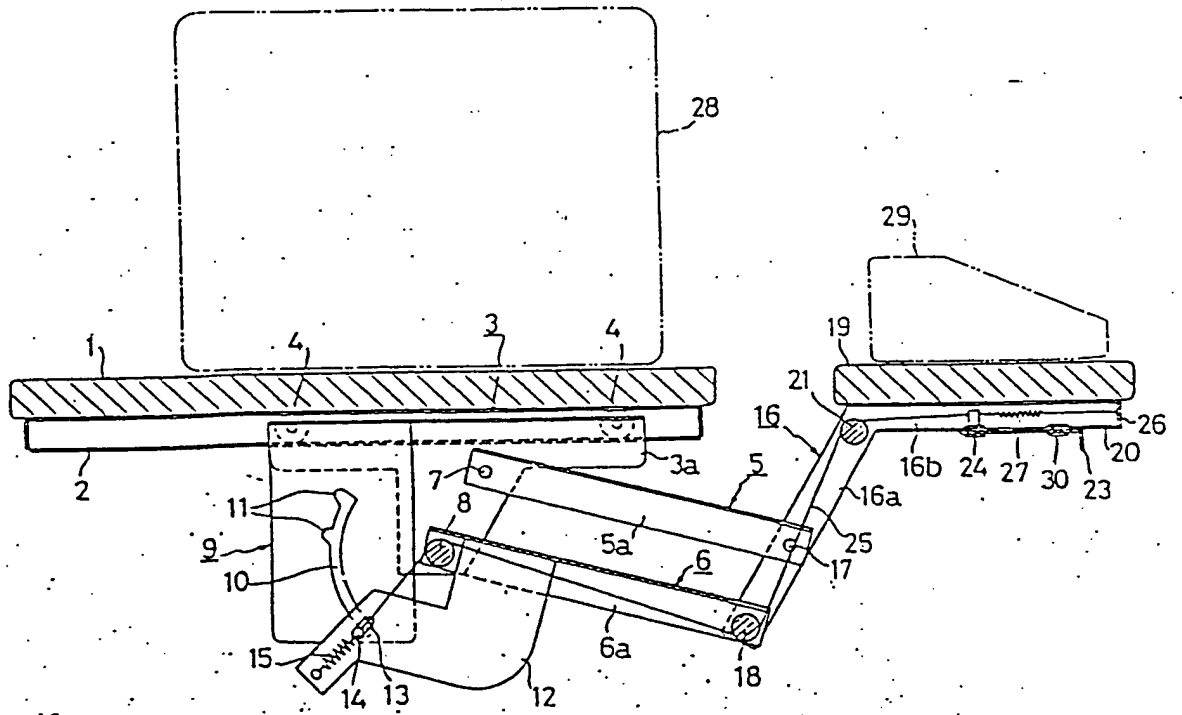
図面の簡単な説明

第1図は、補助天板を引き出した状態における

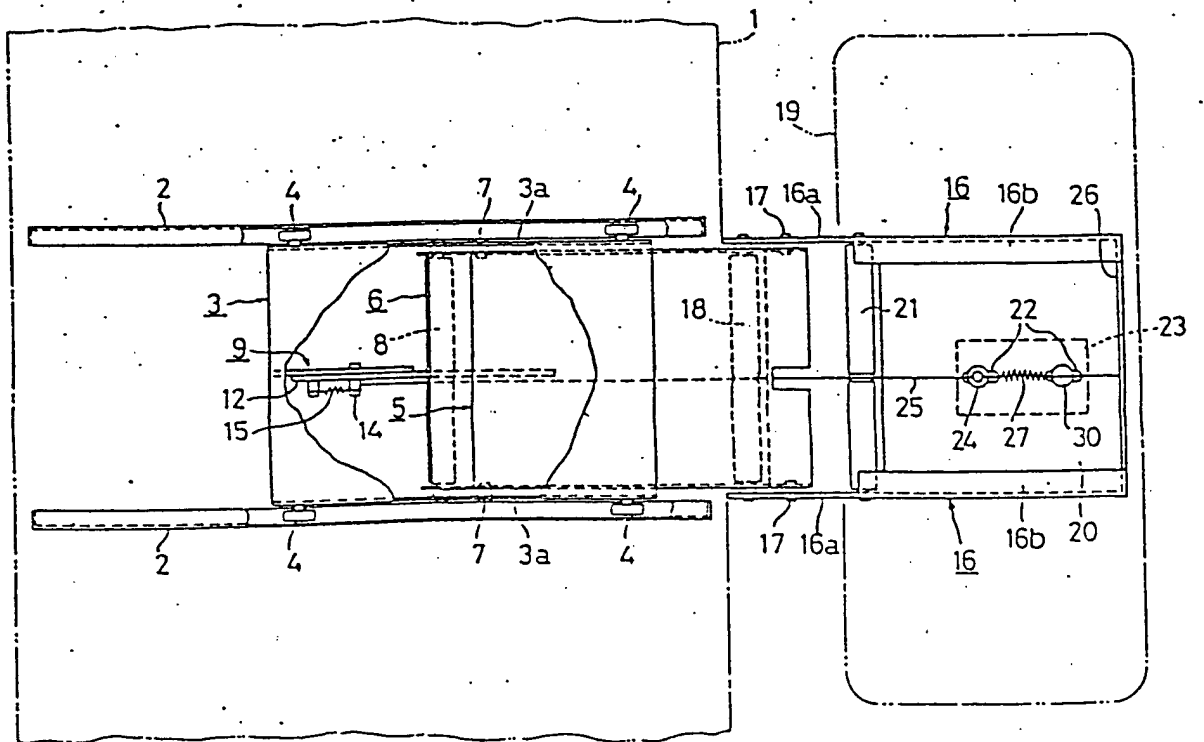
本考案装置の一実施例の縦断側面図、第2図は、同じく主天板及び補助天板を取去つた状態における平面図、第3図は、同じく補助天板を引込めた状態における縦断側面図である。

1…主天板、2…レール、3…基枠、3a…側板、4…ローラ、5…上部リンク、6…下部リンク、5a、6a…側片、7…ピン、8…第1枢軸、9…垂直板、10…弧状溝、11…係合孔、12…係止板、13…長孔、14…係合ピン、15…引張りばね、16…支腕、16a…傾斜部、16b…水平部、17…ピン、18…第2枢軸、19…補助天板、20…連結板、21…ローラ、22…長孔、23…把手板、24…ピン、25…ワイヤロープ、26…垂直片、27…引張りばね、28…表示装置、29…キーボード、30…ピン。

第1図



第2図



第 3 図

